

創立30周年に向け営業利益29億円、経常利益28億円を達成。
 特別損失に総額26億円計上するも、当期純利益46百万円となる。
 (東日本大震災関連1,858百万円、資産除去債務影響額766百万円)



1. 売上高

・全店(不動産賃貸収入を除く商品売上高)

3月11日の東日本大震災および福島原発事故の影響で大熊店が営業停止状態となり前年比1.3%の減少。

	売上高	前年同期比	客数	客単価	一人当たり買上点数	一品当たり商品単価
	(百万円)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
商品売上高	82,089	98.7%	▲0.7	▲0.6	▲0.2	▲0.4
うち、スーパーセンター	80,114	99.0%	▲0.1	▲0.9	▲0.4	▲0.5

・大熊店除く(不動産賃貸収入を除く商品売上高)

大熊店を除く19店舗での比較では、0.6%の増加。生活必需品の充実から来店客は増加したが、国内経済の不安感と低価格志向から客単価が下落している。

	売上高	前年同期比	客数	客単価	一人当たり買上点数	一品当たり商品単価
	(百万円)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
商品売上高	80,554	100.6%	1.4	▲0.8	▲0.4	▲0.4
うち、スーパーセンター	78,579	100.9%	2.1	▲1.2	▲0.7	▲0.5

・品目別売上高

・全店

品目	売上高	前年同期比	売上構成比	前年同期比	前年同期増減項目
	(百万円)	(%)	(%)	(売上構成比)	
フーズ	54,811	99.0%	66.5%	+0.2	菓子増加
ハウスキーピング	19,741	97.0%	24.0%	-0.4	化粧品・100円ショップ・タバコ増加
ホームニーズ	3,689	94.4%	4.5%	-0.2	アウトテリア・インテリアいずれも減少
エンジョイニーズ	3,846	108.5%	4.7%	+0.5	家電・ガソリン・カーバイク・サイクル増加
商品売上高	82,089	98.7%	99.7%	+0.1	
不動産賃貸収入	286	96.0%	0.3%	-0.1	
合計	82,375	98.7%	100.0%		

・大熊店除く

品目	売上高	前年同期比	売上構成比	前年同期比	前年同期増減項目
	(百万円)	(%)	(%)	(売上構成比)	
フーズ	53,844	100.8%	66.6%	+0.1	鮮魚・酒は減少
ハウスキーピング	19,320	99.1%	23.9%	-0.4	化粧品・100円ショップ・書籍・タバコ・ギフト増加
ホームニーズ	3,616	96.5%	4.5%	-0.2	アウトテリア・インテリアいずれも減少
エンジョイニーズ	3,774	110.9%	4.7%	+0.4	家電・ガソリン・カーバイク・サイクル増加
商品売上高	80,554	100.6%	99.7%	+0.1	
不動産賃貸収入	282	97.6%	0.3%	-0.1	
合計	80,836	100.6%	100.0%		

・売上高期間増減(大熊店除く)

品目	売上高	前年増減額	上期前年増減	下期前年増減	下期増減要因
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	
フーズ	53,844	410	180	230	一般食品84・菓子109
ハウスキーピング	19,320	-184	-186	2	ペット▲54・100円ショップ109・家庭用品▲55
ホームニーズ	3,616	-133	-99	-34	アウトテリア▲31・インテリア▲3
エンジョイニーズ	3,774	372	218	154	家電92・ガソリン125・レジャスポーツ▲50
商品売上高	80,554	465	113	352	
不動産賃貸収入	282	-7	-1	-6	
合計	80,836	458	112	346	

上期(9月21日~3月20日)、下期(3月21日~9月20日)

2. 損益

売上高は大熊店の休業により前年比減少したが震災後より防災・節電用品の需要拡大により売上総利益率は0.3Pアップ、利益額では前年比27百万円の増加となった。

店舗運営の効率化および節電対策で販売および一般管理費の削減に取り組み営業利益率では前年比1Pアップ、利益額では813百万円増加した。

当期純利益は、特別損失2,630百万円計上したため前年比1,035百万円減少し46百万円となった。

	売上総利益	前年同期比	営業利益	前年同期比	経常利益	前年同期比	当期純利益	前年同期比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
損益額	16,657	100.2	2,922	138.5	2,850	142.3	46	4.3
損益率	20.2%	+0.3P	3.5%	+1.0P	3.5%	+1.1P	0.1%	-1.2P

3. 業績概要

	29期通期	30期通期	増減額	前年同期比
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)
売上高	83,461	82,375	▲ 1,086	98.7
売上総利益	16,630	16,657	27	100.2
売上総利益率	19.9%	20.2%		+0.3P
販管費	14,521	13,735	▲ 786	94.6
営業利益	2,109	2,922	813	138.5
経常利益	2,003	2,850	847	142.3
当期純利益	1,081	46	▲ 1,035	4.3

4. 24年9月期の業績予想(平成23年9月21日～平成24年9月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
第2四半期	39,140	1,310	1,240	680	100.30
累計期間					
通期	80,250	3,000	2,800	1,540	227.14

5. 配当予想

配当性向10%を目標に掲げ、31期は業績予想に基づき25円の普通配当および平成24年1月20日をもって会社創立30周年を迎えることから5円の記念配当を予定しております。

	第2四半期末		期 末		年 間	
平成24年9月期	普通配当	10円	普通配当	15円	普通配当	25円
	記念配当	5円			記念配当	5円
	計	15円	計	15円	計	30円
平成23年9月期(当期)	—		普通配当	15円	普通配当	15円

なお、平成23年9月期末及び平成24年9月期末の期末配当は各々の期における定時株主総会において承認されることを条件といたします。

以上

